

福井県におけるナギサスズの初記録

渡部 晃平*, 市川 顕彦**, 高石 清治***

New distributional record of *Caconemobius sazanami* (Furukawa, 1970)
(Orthoptera, Trigonidiidae, Nemobiinae) from Fukui Prefecture, Honshu, Japan
Kohei WATANABE*, Akihiko ICHIKAWA** and Kiyoji Takaishi***

(要旨) 福井県初記録となるナギサスズを発見した。

キーワード： *Caconemobius*, 直翅目, 海岸性, ヤチスズ亜科

ナギサスズ *Caconemobius sazanami* (Furukawa, 1970) は、海岸に生息するヒバリモドキ科ナギサスズ属の一種である (日本直翅類学会, 2016)。隣県の石川県では、レッドデータブックで絶滅危惧II類に選定されているが (石川県野生動物保護対策調査会, 2020)、福井県では未記録であった。

筆者らは、福井県の複数地点で本種を採集しているので、同県初記録として報告する。本種の同定には、日本直翅類学会 (2016)、Ishikawa (2017) および市川 (2021) を参考とし、腹部の斑紋、後脚脛節の棘の数、雌の産卵管などの形態を確認した。

報告に先立ち、本誌への投稿を勧めていただいた福井大学教育学部の保科英人博士と福井市自然史博物館学芸員の梅村信哉氏、文献収集にご協力いただいた石川県ふれあい昆虫館の福富宏和氏に感謝申し上げます。

福井県坂井市三国町崎, 1♀, 1 nymph, 23-VIII-2023, 渡部晃平採集・福井市自然史博物館保管 (FCMNH-JI35300) (図1); 福井県丹生郡越前町高佐 白浜漁港, 3♂, 12♀, 11-IX-2017, 高石清治採集・滋賀県立琵琶湖博物館・大阪市立自然史博物館保管; 同ラベル, 数頭, 市川顕彦目撃; 福井県南条郡南越前町糠, 5♀, 11-IX-2017, 高石清治採集・滋賀県立琵琶湖博物館保管; 同ラベル, 市川顕彦目撃

三国町崎の生息地は、20 cm程度の石が堆積した海岸であった。石の隙間に多くの個体が観察されたものの、非常に俊敏であったために少数しか採集できなかった。石を掘り進めたところ、ゴカイの仲間などが多く見られたことから、満潮時には浸水していると考えられた。越前町高佐や南越前町糠では防波堤の人工護岸に生息しており、特に高佐で多産していた。

引用文献

- Ishikawa, H., 2017, Two new species of the genus *Caconemobius* Kirby, 1906 (Orthoptera: Gryllidae: Nemobiinae) from Japan, with a key to the Asian species. Japanese Journal of Systematic Entomology, **23**(2): 273-277.
- 市川 均, 2021, ウミコオロギ類の現状について。ぱったりぎす, (164), 67-70.
- 石川県野生動物保護対策調査会, 2020, 石川県の絶滅のおそれのある野生生物 いしかわレッドデータブック2020 (動物編)。石川県生活環境部自然環境課, 339p.
- 日本直翅類学会編, 2016, 日本産直翅類標準図鑑。学研プラス, 384p.

*石川県ふれあい昆虫館 〒920-2113 石川県白山市八幡町戊3

*Ishikawa Insect Museum, 3, Inu, Yawata-machi, Hakusan City, Ishikawa 920-2113, Japan

**〒551-0012 大阪府大阪市大正区平尾4-17-13, 北代ビル310

**310, Kitadai-Building, 17-13, Hirao 4-chome, Taisho ku, Osaka 551-0012, Japan

***〒520-0515 滋賀県大津市八屋戸2386

***2386, Hachhiyado, Otsu City, Shiga 520-0515, Japan



図1-2. 福井県産ナギサスズ *Caconemobius sazanami*
(Furukawa, 1970) (福井県坂井市三国町崎, 1♀,
23- VIII-2023, 渡部晃平採集・福井市自然史博
物館所蔵: FCMNH-JI35300) (1) と生息環境 (2)